

**第54回鹿児島県高等学校新人バドミントン競技大会  
(九州選抜大会予選) 要項**

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | 主 催   | 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会   |
| 2 | 後 援   | 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県バドミントン協会 薩摩川内市教育委員会   |
| 3 | 主 管   | 鹿児島県高等学校体育連盟バドミントン専門部  |
| 4 | 期 日   | 女子：令和3年10月25日（月）～27日（水）<br>監督会議：10月25日（月） 9：00～<br>男子：令和3年10月28日（木）～30日（土）<br>監督会議：10月28日（木） 9：00～   |
| 5 | 会 場   | サンアリーナせんだい（薩摩川内市総合運動公園総合体育館）   |
| 6 | 競技規則  | 現行（公財）日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規則による。  |
| 7 | 競技方法  | 団体・個人戦ともにトーナメント方式により行う。<br>※3，4シード決定戦は実施しません。<br>(1)団体戦（選手5～7名）<br>①2複3単（複1・複2・単1・単2・単3）で行う。<br>②単1は複を兼ねることができない。<br>③選手の変更は監督会議開始時刻までとする。<br>④試合は3ポイント先取とする。<br>(2)個人戦（4複4単）<br>①選手の変更はいかなる場合も認めない。   |
| 8 | 引率・監督 | (1)引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第22条の2に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。<br><b>【参考】</b> 引率が認められる職員とは、教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師（常勤）・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。<br>1 正規職員であること<br>2 当該部活動の指導を常時行っていること<br>3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること<br>(2)監督、コーチ、マネージャー（生徒可）は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。<br>(3)外部指導者は県高体連へ必ず外部指導者登録をおこなうこと。 |
| 9 | 参加資格  | (1)本年度鹿児島県高等学校連盟加盟校在籍学生で1・2年生に限る。但し、休学中、留学期中の生徒は除く。<br>(2)本年度県バドミントン協会及び公益財団法人日本バドミントン協会に申込日までに登録を完了した者とする。（申込データをkago_touroku@yahoo.co.jpに送信すること。）その際、 <b>①メールの件名、ファイル名は学校名を付記</b> すること。 <b>②男女を一つのファイルにする</b> こと。登録に関しては、県協会の要項に記されている。（ホームページ有）<br>(3)平成15年（2003）4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。<br>(4)チーム編成において全日制、定時制、通信制課程の生徒による混成は認めない。  |

- (5) 統廃合の対象となる学校について、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(合同チーム参加届を提出)
- (6) 離島における特別支援学校高等部支援教室（以下「支援教室」という。）とその設置高等学校（以下「設置校」という。）は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。（合同チーム参加届けを提出）
- ア 加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。
- イ 合同チームは上位大会の出場は認めない。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。但し、一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の認可があればこの限りではない。（大会出場許可申請書を提出）
- (8) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) 参加申込書提出後、出場を辞退しなければならなくなった場合は大会出場辞退届を速やかに提出する。
- (10) 参加資格の特例による学校（生徒）の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。
- (11) 外国人留学生の参加については、学校対抗は、1チームの編成（5～7名）の内、2名までとし、1対抗戦には、シングルス・ダブルスどちらか一回出場できる。個人対抗は、男女とも、各学校1シングルス、1ダブルスとする。

#### 10 参加人数

- (1) 団体戦は、各校1チームとし、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5～7名とする。（マネージャーは当該学校の生徒または職員とする。）
- (2) 個人戦は、共通の部4複4単以内。
- (3) 各校のエントリーは男女各12名以内とする。

#### 11 参加申込

参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

##### (1) 申込方法

所定の申込書に記入し、10月7日（木）午後4時30分までに必着。

（封筒に競技名を朱記すること。）

##### (2) 申込場所

〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4-1

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL099-268-8391)

##### (3) 申込書類

##### 参加申込書2部（1部は写しでも可）

※電子データも（k303hfur@keinet.com）に期日厳守で送信する。（参加申込）その際は①ファイルは男女別々にすること。②メールの件名は学校名にすること。③ファイル保存名は学校名及び男女が分かるように名前を付けるようにすること。④ファイルは男女一緒に送信すること。

メール申込み問い合わせ先 古川 博文 （鹿児島女子高校）

- (4) 参加申込書提出後に辞退しなければならなくなった場合（学校単位）は、速やかに競技専門委員長及び県高体連事務局に連絡し「大会辞退届」を県高体連事務局に提出する。

#### 12 大会参加負担金

- (1) 参加申込生徒一人あたり500円とし、参加申込書記載された選手数（マネージャー等は除く。）を乗じた額とする。

なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。

- (2) 団体戦と個人戦を実施する競技については参加を予定とする実人数とする。（重複し

ての徴収はしない。)

(3) 大会参加申込後に体調不良等により参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。

(4) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

12 組み合わせ

団体戦は、10月14日(木)午前11時より鹿児島女子高校にて抽選会を実施する。

※抽選会に不参加の場合は、専門部に一任とする。

個人戦は、10月14日(木)・15日(金)午前9時より競技専門委員で行う。

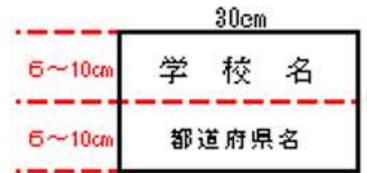
13 表彰

各種目とも第3位まで表彰する。

14 その他

(1) 競技時の服装は、日本バドミントン協会の基準に準じることとし、色付きの着衣を使用する場合は、審査合格品とする。

(2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。



(3) プログラムは無償とし団体戦参加校は2部、個人戦のみ参加校は1部配布する。他に希望するチームは申込書に購入希望部数を記入すること。

(4) 団体と個人の男女各1位と2位は12月17日(金)～12月20日(月)鹿児島県薩摩川内市で開催される九州高校選抜大会の出場資格を得る。

(5) 団体メンバー追加または変更がある場合は、別紙1を作成し、監督会議終了後までに大会本部に提出すること。